

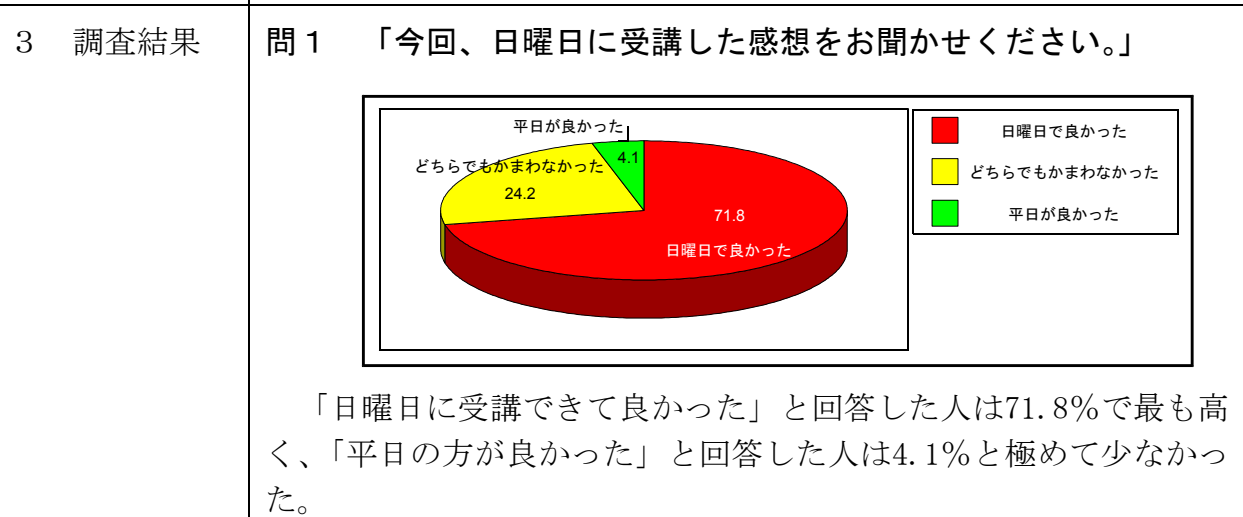
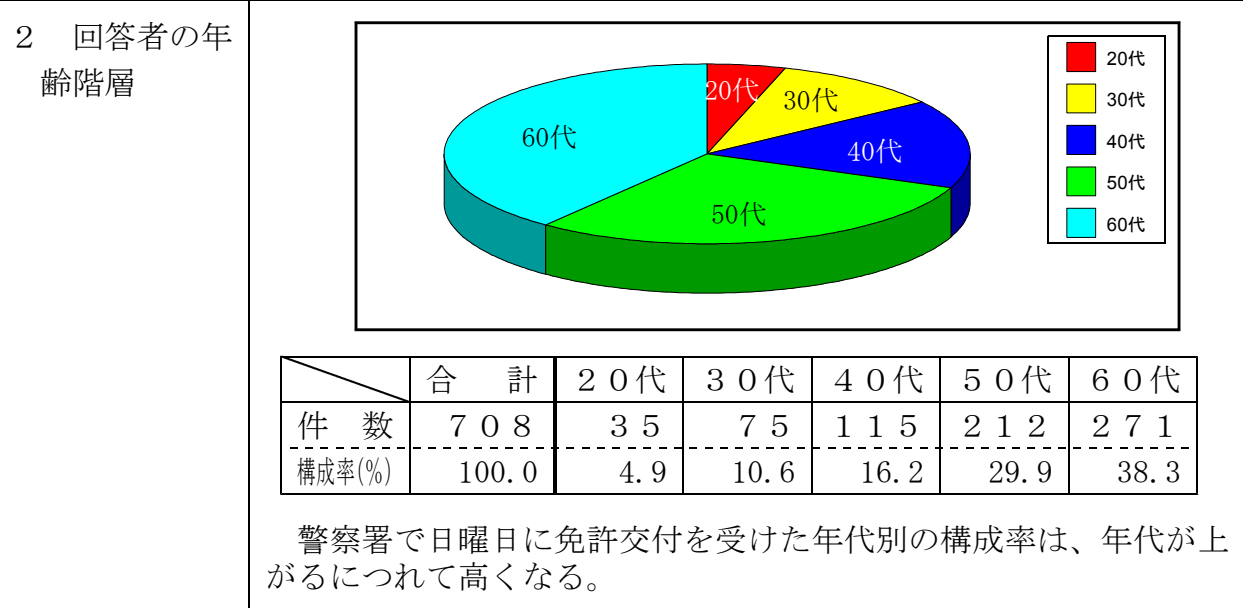
1 調査の概要

(1) 大館及び湯沢警察署において日曜日の免許交付業務を試行し、今後、本格運用の方向性について検討を要していることから、県民の意見を把握するためアンケート調査を試行警察署で実施

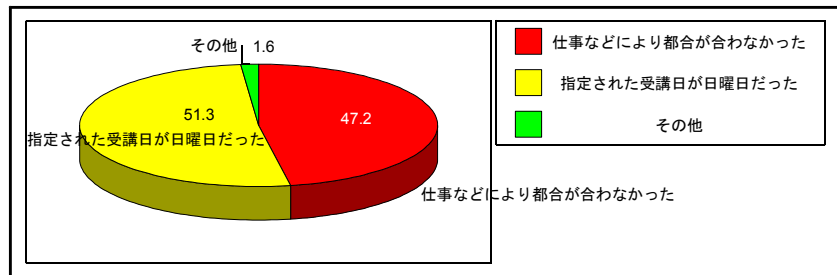
(2) 調査期間は、平成29年2月26日（日）～同年4月23日（日）
※ 調査日数は、第2、4日曜日の計5回

(3) アンケートの回答数

	合 計	大館警察署	構成率(%)	湯沢警察署	構成率(%)
対象者数 (A)	721人	410人	56.9	311人	43.1
回答数 (B)	708件	409件	57.8	299件	42.2
回答率 (B/A)	98.2%	99.8%		96.1%	

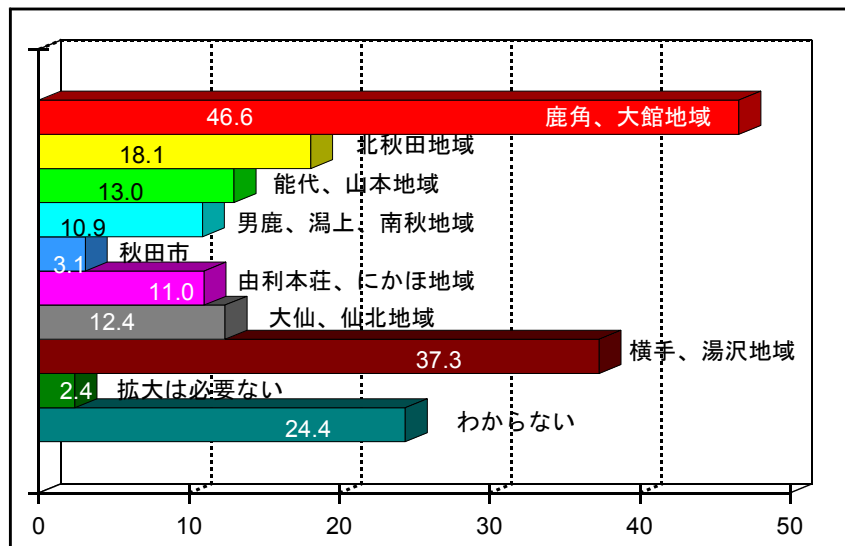


問2 「今回、日曜日に受講した理由をお聞かせください。」



「指定された受講日が日曜日だった」と回答した人は51.3%で最も高く、更新申請手続きの際に、免許証が作成されて受け取ることができる直近の受講日が日曜日であると教示された人、あるいは平日、日曜日のどちらでも良かった人など、特定の理由がなかった人と考えられる。また、「平日は、仕事などにより都合が合わなかった」と回答した人は47.2%であり、日曜日の講習・免許交付に対する要望の高さが窺われる。

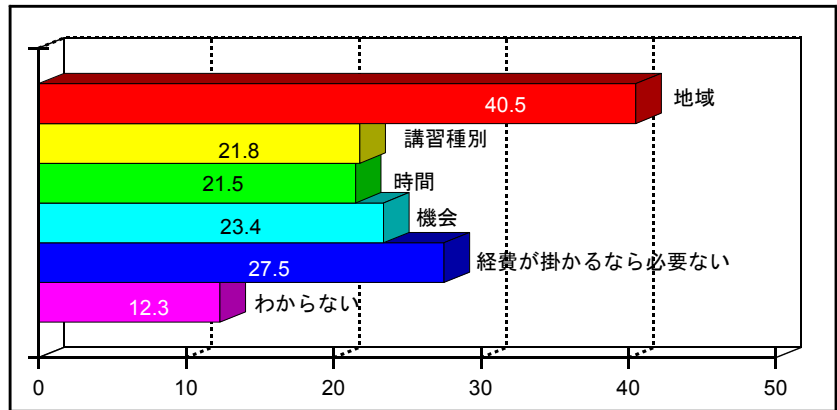
問3 「今回は、地域を限定して行っておりますが、今後、全県への拡大を考えています。日曜交付を行った方がいいと思う地域は？」



「鹿角、大館地域」と回答した人が46.6%、「横手、湯沢地域」と回答した人が37.3%であり、今回、大館及び湯沢警察署で試行したことを考慮すれば、自らの住所地を管轄する警察署での日曜交付を継続して行った方が良いという要望があることが伺える。

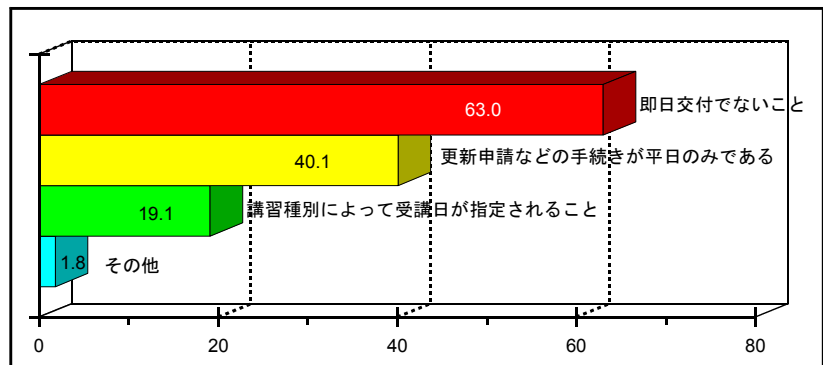
総体的にみれば、「拡大は必要ない」と回答した人が2.4%と極めて少なく、多くの人は拡大の必要性があると思っている。

問4 「今回は、地域、講習種別、時間、機会を限定して行っておりますが、それぞれ拡大すれば経費が掛かり増しになります。経費が掛かり増しになっても拡大した方がいいと思う項目は？」



「地域」の拡大と回答した人は40.5%で最も高いものの、「経費が掛かり増しになるなら必要ない」と回答した人が27.5%と2番目に高く、経費を掛けない形で行政サービスを向上してもらいたいとの意向が窺われる。

問5 「警察署での免許手続で不便を感じていることは何ですか。」



「免許更新が即日交付でないこと」と回答した人は63.0%と最も高く、続いて、「更新申請などの手続きが平日のみであること」と回答した人が40.1%であることから、遠隔地において日曜日の即日交付を実施すれば、不便性は大幅に解消されるものと考えられる。

4 調査結果の
総括

- (1) 県北、県南地域における日曜日の講習、免許交付の要望が強い。とりわけ、県北地域の要望が強い。
- (2) 警察署における即日交付の要望が強い。